

医療従事者の大幅増員でひらこう！私たちと看護・介護の未来！働き続けられる職場を子どもたちへ！

2010 福井県医労連 ナースウェーブ行動

～社保病院署名134筆・社会保障署名73筆集まる！！～

☆5月15日。春らしいさわやかな天気の日曜日。毎年この時期恒例のナースウェーブ宣伝行動をおこないました。民医労から6名、健保福井から2名、書記局から1名が参加。民医労の藤岡さんは同じ職場の看護師さんを連れてきてくれました！ハンドマイクで看護・介護の現場の労働実態を訴え、人通りの多い中を署名行動。通りがかった民主党の県議が「高浜病院はちゃんと公的病院で存続すべきだ。一緒に頑張ろう！」と激励！老若男女どの世代からも「病院をなくしてもらっては困る」「介護の現場で働きたいです。頑張ってください！」など、次々と激励の声が寄せられました。寄せられた署名は、社保病院署名134筆、社会保障署名73筆、合計で207筆になりました！！参加された皆さん、ご苦労様でした！！

☆高校生やカップルなど、未来を担う若い世代がたくさん足を止めてくれました！人生のベテラン世代などの反応も上々！！



「しんぶん赤旗」「福井民主新聞」に記事掲載！

（堀田書記長が通信を寄稿しました）

福井県医療労働組合連合会は15日、福井市のAOSSA前で「2010ナースウェーブ宣伝行動」を行いました。参加した看護師など9名が、ハンドマイクで「医療・介護の現場は、深刻な人手不足で大変。やりがいや誇りを持って働き続けられる職場を。医師・看護師・介護職員的大幅増員を。」と訴えながら、「社会保険病院の公的存続を求める署名」「社会保障費の大幅拡充を求める署名」に取り組み、1時間で合計207筆の署名が集まりました。高校生や若いカップルが次々に足を止めて署名に応じ、通行人からは「社会保険病院を何とか残してください。」「頑張ってください」と激励の声が次々と寄せられていました。

社会保険費の大幅拡充を
福井県ナース
ウェーブ
福井県医療労働組合連合会は15日、福井市のAOSSA前で「2010ナースウェーブ宣伝行動」を行いました。参加した看護師など9名が、ハンドマイクで「医療・介護の現場は、深刻な人手不足で大変。やりがいや誇りを持って働き続けられる職場を。医師・看護師・介護職員的大幅増員を。」と訴えながら、「社会保険病院の公的存続を求める署名」「社会保障費の大幅拡充を求める署名」に取り組み、1時間で合計207筆の署名が集まりました。高校生や若いカップルが次々に足を止めて署名に応じ、通行人からは「社会保険病院を何とか残してください。」「頑張ってください」と激励の声が次々と寄せられていました。

5/19 福井民主新聞

5/20 しんぶん赤旗

「医師・看護師・介護職員的大幅増員を」

県医労連が宣伝・署名

ナースウェーブ行動

県医療労働組合連合会は15日、福井市のAOSSA前で「2010ナースウェーブ宣伝行動」に取り組みました。参加した看護師など9名が、ハンドマイクで「医療・介護の現場は、深刻な人手不足で大変です。やりがいや誇りを持って働き続けられる職場を求め、医師・看護師・介護職員的大幅増員を」と訴えながら、署名の協力



約1時間の取り組みで、社会保障費の公的存続を求める署名と、社会保障費の大幅拡充を求める署名の両方を呼びかける県医労連の宣伝行動が、福井市のAOSSA前で実施されました。参加した高校生や若いカップルが次々と足を止めて署名に応じ、通行人からは「社会保険病院を何とか残してください。」「頑張ってください」と激励の声が次々と寄せられていました。

現場の声・市民の声を胸に、社保病院存続・増員闘争をがんばろう！